

## 第7回議会運営委員会会議録

- 1 開会日時 令和2年5月7日(木) 午前10時0分
- 2 閉会日時 令和2年5月7日(木) 午前10時25分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員  
4番 佐々木雄司君      5番 光成 良充君      6番 保田 守君  
12番 北川 勝義君      13番 福木 京子君      15番 岡崎 達義君  
16番 下山 哲司君  
18番 金谷 文則議長
- 5 欠席委員  
なし
- 6 説明のために出席した者  
市 長 友實 武則君      副 市 長 前田 正之君  
副 市 長 川島 明昌君      教 育 長 土井原康文君  
総合政策部長 安田 良一君      総 務 部 長 塩見 誠君  
教 育 次 長 有馬 唯常君      総 務 課 長 小坂 憲広君
- 7 事務局職員出席者  
議会事務局長 元宗 昭二君      副 参 事 黒田 未来君
- 8 協議事項 1) 令和2年5月第3回赤磐市議会臨時会の会期日程及び議会運営について  
2) 新型コロナウイルス対策について  
3) その他
- 9 議事内容 別紙のとおり

午前10時0分 開会

○委員長（下山哲司君） 皆さん、おはようございます。

ただいまから第7回議会運営委員会を開会いたします。

初めに、議長より御挨拶をお願いいたします。

○議長（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 議長。

○議長（金谷文則君） 皆さん、おはようございます。

コロナということで、皆さん大変な御苦勞の中で、執行部のほうも大変日々御苦勞されてる、大変御苦勞さまでございます。皆様方も大変だと思いますけども、今回特別に臨時議会ということの日程を決めていただいて、その中で特にコロナに対しての補正予算ということでございます。慎重な審議を当然議会ではしていただかなきゃなりません、その前にいろいろコロナに対しても皆さんに御相談をしたいということがございますので、ぜひよろしくお願いをいたします。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

それでは、これから協議事項に入ります。

協議事項1番目、令和2年5月第3回赤磐市議会臨時会の会期日程及び議会運営について。

初めに、議長より説明をお願いします。

議長。

○議長（金谷文則君） それではまず、今回の日程の中で、特に市長のほうから提案されます議案のうち、承認案件がございます。それは、委員会付託を省略しております。また、今回のコロナ関係の補正予算ということでございまして、これもあわせて委員会付託はしないで本会議の中でやっていただきたいというふうに思っておりますので、よろしくお願いをいたします。

○委員長（下山哲司君） ただいま議長から説明がありましたとおり、このたびの臨時会の議案について委員会付託はしないということでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そのように決定いたしました。

次に、議会事務局から説明願います。

○議会事務局長（元宗昭二君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 局長。

○議会事務局長（元宗昭二君） それでは、お手元の資料1ページをごらんいただきたいと思います。

令和2年5月第3回赤磐市議会臨時会会期日程表（案）、こちらをごらんいただきたいと思います。

本日の議会運営委員会において御決定いただきますが、日程第1日、5月8日金曜日午前10時から本会議を議場で開会いたします。

会議録署名議員の指名につきましては、17番実盛祥五議員、1番永徳省二議員をお願いいたします。

会期の決定につきましては、5月8日の1日間でございます。

諸般の報告に続きまして、議案の上程がございます。このたびの議案は、専決処分の承認案件が1件、予算案件が1件で、計2議案でございます。

まず、専決処分の承認を求めることについてです。赤磐市税条例の一部を改正する条例でございます。本会議場で直ちに質疑を行った後、申し合わせによりまして委員会付託を省略して、討論、採決を行います。

続きまして、令和2年度赤磐市一般会計補正予算（第1号）、こちらは本会議場で提案説明の後、直ちに質疑を行い、委員会付託を省略して、討論、採決を行います。

以上でございます。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

説明が終わりました。

ただいまの説明について委員さんから何か質疑がございますか。

○委員（佐々木雄司君） はい。

○委員長（下山哲司君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 今事務局さんの説明によったらそれぞれ承認は承認で討論、採決というような運びのように聞こえたんですが、これは一括して最後にやっちゃいけないんですか。そっちのほうが簡単じゃないですか。それぞれやったほうがいいんですか。

○議会事務局長（元宗昭二君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 局長。

○議会事務局長（元宗昭二君） 大抵は分けてるんですけども、どちらでもそれは、検討させていただければと思うんですが。

○委員（佐々木雄司君） はい。

○委員長（下山哲司君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 通常の定例会では最後にやるじゃないですか、まとめてね。だから、そのイメージで言ったんですけど、そのばらばらにやる意味があるんだったらそれでもいいし、時間的な余裕があるからばらばらにするんですというのでも別に構わない、僕はどっちでもいいんですけど、定例会のイメージがあったので違うなあと思っただけで。

○委員（北川勝義君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） はい。

○委員（北川勝義君） 質問の意図がわからん。

○委員長（下山哲司君） 佐々木委員、質問の意図をもう少し説明してください。

佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 余り長うとつてもしょうがねんで、違うとるなら違うとるでええんですけど、いつも何か定例会の中では最後にまとめて討論とかしませんか。

○委員長（下山哲司君） 承認案件は済んでます。

○委員（佐々木雄司君） そうか、ごめんなさい、僕が間違いでした、済みません。

○委員長（下山哲司君） よろしいですか。

○委員（佐々木雄司君） 僕の間違いです、済みません。

○委員長（下山哲司君） それでは、御理解いただきました。

他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） なければ、続いて協議事項2番目、新型コロナウイルス対策について議長から説明をお願いいたします。

議長。

○議長（金谷文則君） それでは、2ページを開いていただきたいと思うんですが、その2番目のところの問題で、新型コロナウイルス対策についてということで6月議会について5つほど考えなきゃいけない問題があるというふうに思いまして、そこに上げております。それで、議会の中でも一般質問はどうするんだとかいろいろありまして、今回まとめて皆さんのほうにこういうふうにやってみたいなというふうなことをお示しさせていただいて、それについて御協議いただいて、6月議会を迎えたいなというふうに思っております。

まず、一般質問についてなんですが、特に時間がかかって、できるだけ時短にしようと、それで特にコロナの関係があって、3密を防ごうというようなことから時間を短縮しようということ、それからあとは書面でやろうかとかというような話がございましたが、30分が一般質問の時間ということで今設定されておりますが、特別に今回20分というような時間を設定させていただいて、その中で時短を図っていただくと、それで答弁のほうもそれなりにきちっとした的確な答弁をしていただくという形でさせていただけたらなあ。それから特に一般質問の中でどんどん発展して行って、当初言ってたところじゃないような質問のほうへ行く場合もあつたりするので、よく言われてる不要不急な質問というものも控えていただければなあというふうに、そういうことを徹底していただければなあというふうに思っております。

それからまた、今度は一般質問についてのことなんですが、一般質問を出して、担当者、答える人、当然市長とか担当部長はおりますけども、事前に今回の場合は質問を出されて、その中で直接担当しない職員の方については席を外していただいているのかなあと、これについては一般質問を出されたときに、執行部のほうから担当部署がここのところは関係ないのでという確認をしていただいて、外せる者は外す、でもいてほしいということであればそのま

まいなきやいけないとは思いますが、本来なら全員が全員いろんなことを聞いて、しっかりやっていかなきゃならないんですが、今回はできるだけ3密を防ぐという意味から人の数を減らせる方法としてないかなということ、1つ提案をさせていただきたいと思います。

それからあと、1つは、水分補給について、ほかの地域の議会さんでも言われてるんですが、議場へそれから委員会室へお茶かお水を持って入るといふようなことが出ております。特に、夏場に向けて、熱中症の対策とかということ自分の飲み物を持っていくと、当然ジュースとかコーヒーじゃなくてお茶かお水を持って入るといふのがあってもいいのかなあというふうに思いまして、皆さんにお諮りをしたい。

それからあと、発言場所なんです、議員のほうは一般質問をしたりそれぞれ登壇場所があります。それはそこでいいと思うんですが、答弁する側で市長以下三役の皆さんは当然登壇して、いつものところでしていただければええと思うんですが、時短ということから、担当部長等は自席において発言をしていただければなあと、その場合はカメラで個人を追っていくというわけにはいかないので、執行部のほうを大きく映して、例えば産業振興部長何の誰というように形でテロップを入れてわかるようにするという形で対応できて、時間短縮にもつながるんじゃないかなあというふうに思いますので、御検討をいただきたいと思います。

それから、休憩についてですが、これはこの間30分で休憩をとっていかせていただきました。これは、特に換気等をしなきゃいけないということでやったんですが、30分やって10分の休憩をとるんじゃなくて、換気ということで5分程度の休みをとらせていただいて、次にまた30分ほどやらせていただいて、その後はトイレ休憩の10分ぐらいをとらせていただくというようにパターンで休憩のほうをとらせていただければなあと考えております。

その大体5つの点について皆さんのほうにお諮りをしたいと思いますので、御協議をいただきたいと思います。

○委員長（下山哲司君） ただいま議長からの説明が終わりました。

ただいまの説明について委員さんから何か質疑はございませんか。

北川委員。

○委員（北川勝義君） ここの裏のこれは6月のじゃろ。

○議長（金谷文則君） 6月です。

○委員（北川勝義君） 建設事業部長の杉原さんが。

○議長（金谷文則君） ここは5月。

○委員（北川勝義君） これは5月か。

○議長（金谷文則君） 5月。

○委員長（下山哲司君） 後ろは5月。

○委員（北川勝義君） これは3番は関係ねんじゃな。

○議長（金谷文則君） はい。

○委員（北川勝義君） 普通のときじゃな。

○委員長（下山哲司君） はい。

○委員（北川勝義君） ほんならよろしいです。

○委員長（下山哲司君） いいですか。

今議長の説明がございましたように、決定してよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そういうことで議長、お願いいたします。

他にございませんね。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） 続いて、協議事項3番目、その他について議長から説明をお願いいたします。

議長。

○議長（金谷文則君） それでは、行政視察のことについてです。

当然、このコロナの大きな問題がある中で、私たちが受け入れることもそれから向こうへ受け入れをお願いするということができませんので、このことは御確認をいただきたいというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。

以上です。

○委員長（下山哲司君） よろしいですか、皆さん、御意見ございますか。

続けて議長、お願いいたします。

○議長（金谷文則君） それから、その他ということで、5月議会の出席者については、先ほどちょっと説明の中で出てきましたが、次の3ページのところにあります席次表を御確認いただいて、今回の説明に必要な方のみの出席ということでやらせていただきたいなあというふうなことを思っておりますので、御確認をお願いしたいと思います。

それから次に、議会事務局なんですが、危険リスクの分散ということで、職員は2カ所に分かれて事務作業をしております。御存じかと思えますけど、旧来の事務室とそれから資料室ですか、そのこのところに分けておりますので、このことを御報告をしておきます。

それからあと、5月の常任委員会を含めて委員会関係ですけれども、コロナの関係で3密3密ということがいろいろ言われてきております。その中で、当然委員会はたくさんあるんですが、省けること、例えば今回はやらないというふうなことを委員会で決められましたら、それはそれでも構いませんということで容認をしておきたいと思えます。通常なら必要なものは必要なように毎月やっていますけれども、今回の場合は特別でございまして、延長できるようなことであれば、他の、次の委員会等で一緒にやっていただくというふうなことをやっていただいても構わないというふうに思っておりますので、委員会の開催を控えることについては可としていただくということで御確認をいただければなあと思っております。

以上です。

○委員長（下山哲司君） ただいま議長からの説明がありました3件について何か御意見ございますか。

よろしいですか。

北川委員。

○委員（北川勝義君） 何を言よんかわからんのじゃ。5月の委員会はやらんでもええということか。

○委員長（下山哲司君） 委員長さんの判断でということ。

○委員（北川勝義君） 委員長の判断というて、皆おられて、執行部のほうがやってくれえというて、いつしてくれえ、いつしてくれえというて言うてこられて、それを今度は、コロナウイルスがそのときにわかってのうて今わかったんじゃったら今言ようることはわかるんじゃけど、それまでにわかっとなんじゃからそれで、僕は同僚議員と話をしようたら、定例じゃあねえときは、必要ねえときは、コロナウイルスも特にじゃけど、普通も定例じゃあねえときはやめてもええんじゃあねえか、それでも月に1遍やるべきじゃあねえかというたりするのがあったんでやる、今回は特例じゃあというんじゃたら、4月の打ち合わせのときに5月にするというのを言うてくれりゃあ、何か言やあ、執行部の責任じゃあねんじゃけど、そりゃ仕方ないんじゃけど、執行部も議運があるから出しとかにやおえんのじゃ、日にちを早う決めてくださいというんで、この日しかねんじゃと言われたんで決めてきたんで、そう思うた。ほんなら、ここでやめたというたら、何かおかし気なことになる、やめてもええような今取り方をしたんじゃあ。別に。

○委員長（下山哲司君） やめるんじゃなしに、休みですね。

5月だけはという話で。

○委員（北川勝義君） 待って、おかしいことを言う。ただ、僕は委員長の判断で、佐々木さんも皆来られて、副委員長、委員長の判断でやめたというのはいけまあということと言いたかったんじゃ。何かそんなんは何もねえのにやりようたんじゃあねえんかということ、やらにやあいけんというてきとんじゃから、よう相談してという、そこがもうちよい。

○議長（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 議長、説明をお願いします。

○議長（金谷文則君） 済みません、言葉足らずで。今回、特に5月については、コロナということで大変ないろんなところで影響が出ております。だから、どうしても、使命感を持ってやるのは当たり前なことなんです、今回はコロナのことがあって、やっぱり急遽取りやめということになってもしかし方ないというふうに思っております。ですから、当然日程は皆さん議運の中でも決めておられるわけで、必要だからやるわけですけども、こういうコロナのことだから、密集を避けるとかというような意味から、今回だけは控えて次にやろうかというふう

なことになっても構いませんよというようなことでございます。

○委員長（下山哲司君） 北川委員。

○委員（北川勝義君） 言ようられることはわからんことはねんじゃけど、委員長が委員会を招集するというのは決まり事なんじゃけど、議長がするんじゃねんじゃけど、議長が今言う、これはなっとなってわかつとったんじゃからなあ、今さらこんな揚げ足をとって言うんじゃねんじゃけど、それを委員会ごとで判断して、必要があるんじゃったらやってくれえ、必要じゃねえけえやってくれえということになったら、例えば産建はやりませう、総務はやめました、厚生はやめましたとか、例えばいろいろばらばらになったらいけんのんで、これは議長のほうにお願いして、議運として、執行部ともお話しして、それはやめてもええんじゃというんじやったら、そういうようにびちっとしてもろうたほうがええし、やってくれえというんならやるとかというほうがええんじゃねんかと思うて、これを判断に任すと言われたら難しいことになるんじゃねんかなとちょっと思うたんで、そういう意味のことを言いたかったんで、別にどっちでも従うんじや、どっちでもするんじやけど、何か執行部のほうの考えも、執行部もどうしてもこれをやってもろうとかにやおえん、5月というんじやったらあるんじやけど、もしやりよるときに、執行部も、どうでもええというんじゃねんで、コロナは緊急のことが出とるからこれは6月でもええんじゃねえかと、6月にもう一遍またそのときに打ち合わせでもええんじやねんかというのができりゃあ、打ち合わせはすりゃあええんじやけど、そういうことを議会のほうからと両方からの申し入れで議運の中で決めていただいたというふうにしてもらいたいのは僕の考えです。

○委員長（下山哲司君） わかりました。

市長。

○市長（友實武則君） それでは、執行部側として提案させていただきます。

今5月いっぱいまで全国非常事態宣言が出ている中で、やはり考えなければいけないというふうに思います。したがって、執行部としては、5月の間は、今議会から提案があったように、基本的には会期中じゃあない委員会については取りやめという方針で、執行部としてこれは報告して御審査いただきたいという案件がある場合については、委員長に開催をお願いをするという対応をとらせていただければありがたいとそう思います。

○委員長（下山哲司君） ありがとうございます。

ただいま市長から提案がございました内容について、その内容でやらせていただくということではよろしいか。

○委員（北川勝義君） ちょっと、よろしいか。

○委員長（下山哲司君） 北川委員。

○委員（北川勝義君） じゃから、ええんじや、どっちでも、今の市長が言ようことを聞いていただいて、議運のほうで決定してくれてやるとかやらんとかというのを決めなんたら。そ



それが、今市長が言われた5月6日までじゃったが、今のがな。それが延びたんじゃから、その前のことの考えじゃからそれでええと思うんじゃあ。それで、今市長言われたように、どうしても、いろいろ緊急にやらにゃあおえんことは議長に言うて招集して、やってくれえというて委員長にも相談するように言よんじゃけそれでええと思います。そうさせてもらったほうが気持ちがすっきりいきやすいんで。

○委員長（下山哲司君） それでは、先ほど市長から提案がございましたような内容で議会運営としては決定したということよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、3委員会については、5月は休むと。

○委員（北川勝義君） 議長に言うてもらわにゃあ。

○議長（金谷文則君） 委員長、一応議長ですので一言。

○委員長（下山哲司君） はい。

○議長（金谷文則君） 執行部からも提案がありました、特に意味合いとしては、執行部側からの出席者が必要な委員会という形だろうと思いますので、ちょっと言いかえて、今のコロナのこともあって、皆さんが大変緊急な仕事をしておりますと、5月においては執行部の出席の必要となる委員会については議運で中止ということを決めていただきたいと思います、よろしく御検討ください。

○委員長（下山哲司君） それでは、今市長、議長のほうから提案がございましたように、5月の3委員会は休会ということよろしいですか、決定して、議運として。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そういうことで決定いたします。

○委員（北川勝義君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 北川委員。

○委員（北川勝義君） どうしてもあれになったら、6月になっていろいろなってから、6月の打ち合わせのことを1遍や2遍せにゃあおえんということになったら、執行部のほうと相談してもろうてやらせていただきゃあええことで、ここへは副委員長はおらんで、うちは委員長、副委員長皆一緒に決めてやりよんじゃけど、一応そういうことでやらせてもろうたということで、それで連絡だけはすぐ早急にしてください。

○委員長（下山哲司君） はい。

それでは、他にございませんか。

執行部はありませんか。

○委員（佐々木雄司君） はい。

○委員長（下山哲司君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） さっき聞きゃあよかったんですけど、ちょっと漏れてまして、改め

てお伺いするんですけど、6月の一般質問なんですけど、という先ほどの話になりましたら、一般質問で議員もあそこにずっとおらんといいんのですかね。場合によっては音声傍聴というようにすることも可能なんじゃないかなあというふうに思ったりもするんですけど、どうなんでしょうか。

○議長（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 議長。

○議長（金谷文則君） 議会は個人が考えられれば結構ですが、今議場の中の出席している議員数というのが、当初議員の出席人数をとりますが、今議会の中で参加されて、例えばテレビでとかで音声で傍聴しとるのが出席に値するかというようなことがございます。だから、人数的に半数の人がいないと議会の開催ということになりませんので、今の現法上では難しいというふうに思います。

○委員長（下山哲司君） 佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） そういう基準があるのであれば、募ってもいいですし、番号順に出席を求めてもいいと思いますし、なるべく人数を減らすと、3密を避けるという努力も議会側もしてもいいんじゃないですか。どうなんでしょうか。

○議長（金谷文則君） 委員長。

○委員長（下山哲司君） 議長。

○議長（金谷文則君） わずか18人、17人の人数ですから、その中でお考えをいただいて欠けることのないようにされることについては何ら制約もございませんので、今のところは今回この5月、6月の議会についてはそのようにお考えいただければ、わざわざ何人と、奇数の何番と何番の方は出ていただいて結構ですという必要はないと私は考えております。

○委員（佐々木雄司君） いや、今別に議論する気もない、どうかなと思って。いいです。

○委員長（下山哲司君） 他にございませんか。

よろしいですか。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、ここで皆さんにお諮りします。

予定では5月11日月曜日に議会運営委員会を開催して、6月議会に向けての新型コロナウイルス対策について協議をする予定にしておりましたが、先ほど議長から協議事項として項目を掲げていただきましたので、5月11日の議会運営委員会は開催しないということによろしいでしょうか。内容的には同じでございますので、よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（下山哲司君） それでは、そのように決定いたしました。

以上をもちまして第7回議会運営委員会を閉会としたいと思います。

お疲れさまでした。

午前10時25分 閉会